

平成23年度 全国拡大教材製作協議会の活動計画

[] 協議会内活動

1. 定時代表者会議の開催

隔年度開催の慣例に基づき，文書による承認請求で代行する。

2. 定例世話人会の開催

定例世話人会を原則として隔月に1回第4水曜日に開催し，協議会の円滑な運営を図る。

3. 会報の定期発行

定期的に会報を発行し協議会会員へ活動状況を広報するとともに協議会活動への理解を深めるために関係機関，団体等に広く配布を行う。会報は年間3回程度発行する。

4. 協議会のホームページの充実を推進

ホームページを再整備して協議会の活動活性化を促進する。

会員の拡大教材製作の情報を収集し，会員間での情報共有化と有効活用を図る。

拡大教材の利用者に対しボランティアの製作情報を提供し，製作活動の状況を広報する。

5. 地域活動の促進

地域毎の拡大教材製作ボランティア活動の普及について支援を行う。

会員の拡大教材製作技能を向上する活動を支援する。

拡大教材製作ボランティアの地域ブロック組織化を支援する。

6. 「拡大写本のつどい」の開催

隔年開催の計画通り，本年度は開催を行わず，次年度の開催準備を推進する。

[] 対外活動

1. 協議会活動の広報

ホームページの充実を推進し，拡大教材を製作するボランティア活動の意義と成果について，会報ともども関係者・関係機関への周知を図るための活用を充実する。

2. 教科書デジタルデータ提供の充実

文部科学省教科書課と連携し，拡大教科書製作に最適な教科書デジタルデータの提供体制を確立し，デジタルデータの活用を推進する。

3. 拡大教科書の適切な供給システムの研究

ボランティアの製作する拡大教材が適切に利用者から評価され，適切に採択が行われるための提供システムの開発について，関係者及び関係機関との研究を促進する。

以上